

【声に出して読む】 俳句 種田山頭火 三

おちついて 死ねそうな 草萌ゆる

おちついて しねそうなくさもゆる

しぐるるや しんじつ母を 恋ふるごとく

しぐるるや しんじつははを こうるごとく

いつも人の 世が遠くなる 日暮れかな

いつもひとの よがとおくなる ひぐれかな

山のぼり 山をくだり 草を食う

やまをのぼり やまをくだり くさをくう